

|                   |   |              |           |      |       |     |     |
|-------------------|---|--------------|-----------|------|-------|-----|-----|
| 学科名               | 生物環境化学科・電気通信工学科・建築・デザイン学科・情報学科・経営ビジネス学科   |              |           |      |       |     |     |
| 科目名               | ライフデザイン Life Design   |              |           |      |       |     |     |
| 科目区分              | 教養教育科目  | 単位数          | 2単位       | 開講時期 | 1年次前期 |     |     |
| 必修・選択の別           | 必修科目  |              |           |      |       |     |     |
| 担当者               | アウトソーシング(麻生キャリアサポート:徳久晶子)   |              |           |      |       |     |     |
| 授業の到達目標(シラバスから)   | <p>①人間関係能力の醸成－自他との関係を磨きその中で自分を活かす。<br/>         ②意思決定能力の醸成－最善の決定をしてその結果に対応できる。<br/>         ③キャリア設計－自らのキャリア設計を実現する能力を身につける。<br/>         ④キャリア情報検索・活用能力－自分や家庭、仕事、社会への理解を深める。<br/>         ⑤良い習慣を身につける－主体性を持ち、時間管理やビジネスマナーを身につける。</p> <p>大学の4年間は将来の自分を創る大切な時間である。その大切な時間で、何を学び、どのように行動するかは、その後の人生を大きく左右する。この授業を通じて、4年後に自立した社会人として、必要とされる人間力を身につける。</p>   |              |           |      |       |     |     |
| 日程と内容             | <p>4月11日 第1回 人生設計(ライフデザイン)の意義<br/>         4月18日 第2回 人の価値観とライフデザインの関連性<br/>         4月25日 第3回 自己の環境理解<br/>         5月2日 第4回 ライフデザインと社会生活<br/>         5月9日 第5回 自己分析Ⅰ<br/>         5月16日 第6回 大学で学ぶことⅠ(専門性を高める重要性)<br/>         5月23日 第7回 大学で学ぶことⅡ(キャリアデザインを見据えたキャンパスデザイン)<br/>         6月6日 第8回 大学で学ぶことⅢ(「わたしのための大学生活」)<br/>         6月13日 第9回 目標設定力<br/>         6月20日 第10回 目標達成力<br/>         6月25日 第11回 コミュニケーションスキル<br/>         6月27日 第12回 プレゼンテーションスキル<br/>         6月27日 第13回 大学生としてのキャリアデザイン<br/>         7月4日 第14回 社会人へのキャリアデザイン<br/>         7月11日 第15回 総括</p> |              |           |      |       |     |     |
| 成績評価基準            | 定期試験  |              | 実技        |      |       |     |     |
|                   | 臨時試験  |              | 部外評価      |      |       |     |     |
|                   | 報告書・レポート  | 80%          | プレゼンテーション |      |       |     |     |
|                   | 課題<br>演習  | 20%          | 計         |      | 100%  |     |     |
| 授業到達目標の達成度        | 講義内容の到達目標に対してほぼ達成できたと思われる。各人、個人のライフデザインを具体的に描かせることができ、大学生活について意欲的に取り組めるように、意識づけができたと感じられる。日々の学生の表情を見るに、この学生の「やる気」「危機感」が伝わり、大学で学ぶことの重要性を醸成できたとか考える。大学生としてのキャリアデザイン、社会人としてのキャリアデザインを描かせ、「一瞬」の大切さを意識させることができたとか考える。  |              |           |      |       |     |     |
| 反省点               | 学科間の講義に対する意欲にばらつきがあり、そのコントロールに苦慮した点がまず反省である。学科ごとに、説明するバランスを考慮したが、成功したとはいえない。飽きさせない授業ができたと思うが、学生の集中力の継続にもう少し、当職が意識できればと思った。  |              |           |      |       |     |     |
| 来年度の計画            | 「今が将来へとつながっている」という意識が醸成でき、将来の社会で活躍できるという自信をつけさせたい。それぞれが「志」をもって大学生活を送ることができる、具体的なデザインを描かせる講義を実践する。将来の「夢」も大切だが、大学における専門分野を通し、現実社会を見据えたうえで自己の将来像を考え抜き、「志」に変えることが重要である。   |              |           |      |       |     |     |
| 授業評価アンケートに対するコメント | 授業の内容理解、説明の仕方等が概ね高評価であったことに対しては、学生たちの受講意欲の高さが伺え、一定の教育目標は達成できたのではと感じている。しかし、比較的大人数による授業では、ディスカッションから発表、意見交換等を効果的に行うことが難しく、講義および個人ワークが主となる授業構成だったゆえ、内容に関する興味・関心の面で学生間に個人差が出てしまった。また、事前課題をほとんど出さずに授業展開をしたので、自学学習面で課題が残った。  |              |           |      |       |     |     |
| 履修登録者数            | 419名  | 定期試験<br>受験者数 | 409名      | 合格者数 | 404名  | 合格率 | 99% |